ひびきあい

2021
vol.204
2月号

食と笑顔でつながる身近な応援団
JA北ひびき

●できごと
1年間の感謝と来年の豊作を祈願

●特集
自分史の書き方・作り方講座

これが「やりがい」なのだと実感できる仕事です。

今回は、令和元年の春から士別市上士別町の実家にて就農した渡辺雅淑さんにお話をうかがいました。

渡辺さんは、父・亨さん、母・砂織さんと共に、水稲を主として牧草も含め約53haに作付けしています。

大雪と寒さが続く中、就農までのいきさつや家族のこと、農業への思いなどを話していただきました。

廻り道をしましたが、農家になることを選びました。

実家は農家ですが、子どもの頃から自分が農業をするイメージはまったくといっていいほどありませんでしたね。学生だった10代の頃は農業の喜びや苦労を想像できる力が不足していたんでしょうね。

高校卒業後は、救急救命士の資格を取るため専門学校で勉強し、その後、せたな町の消防署に採用となり消防士として働き始めました。

今月の表紙

今月の表紙は、剣淵町西原町にお住いの櫛谷秀樹さんの冬キャベツ収穫中の風景を撮影させて頂きました。
雪の下キャベツ（剣の舞）を約60ａ程作付されており、１月から始まった収穫作業は３月上旬頃までかかる予定だそうです。

目次（contents）

●アイ・アム・ア・ファーマー
渡辺　雅淑さん
（士別市上士別町）…… ②
●特集
自分史の書き方・作り方講座… ④
●できごと…… ⑥
●地域のニュース…… ⑦
多寄「多寄農民連盟 農業仕訳帳記入講習会を開催」
「多寄女性部がヨガ体験教室を開催」
朝日「登和里婦人会が研修会を開催」
剣淵「剣淵キャベツ部会が目慣らし会を実施」
士別「ＪＡ北ひびき自動車展示会を開催」
和寒「越冬キャベツの出荷が最盛期を迎える」
●ひびきあいの広場
12月号おたより…… ⑩
新年号おたより…… ⑪
●お知らせ　他
理事会報告…… ⑫
俳句・短歌・資格認定試験合格発表… ⑬
営農部からのお知らせ…… ⑭
●クロスワードパズル…… ⑮
のんき家族
●野菜料理のレシピ…… ⑯
『牡蠣とほうれん草のグラタン』

それから約5年ほどが過ぎましたが、それまであまり考えることのなかった実家の農業のことが気にかかるようになっていました。

今の自分があるのは、両親が農業という世界の中で苦労して育ててくれたことによるのだという当たり前のことを思い出した時には少し感動を覚えたりしたのでした。

また、このまま誰も後継者がいなければ両親の代で農家を終えるということも聞いていましたので、それでいいのかと考えるようになり、せっかくの美しい田畑を手放すのかという自問自答の末に、最後は自分がやっていこうという気持ちになっていったのです。

自分で考えて仕事ができるように経験を積んでいきます。

そして令和元年の春に就農したのですが、それまで農業を学んだことはありませんし、ゼロからのスタートでした。

仕事は父から教わります。親子ですから通じ合うのも早いのですが、時々、言葉が少なくても分かるだろうという感じで私が勘違いすることも多々ありますね。「もう少し丁寧に教えてよ」という場面もありますよ。（笑）

自分が関わるようになって感じたことは、この田畑を作ってきた父母の偉大さですね。直接はなかなか言えませんが、就農して父から学ぶことは本当に多くあると思っています。

また、上士別では同年代の若手農家がけっこういますので、情報交換もできますし、お互いの仕事にも良い環境なのかなと感じています。

結婚して家族も増えたので、更に頑張らねばなりませんね。妻も以前は農業に関わる仕事をしたこともあったので理解してもらえることも多く有り難いですね。

まだ将来の計画を話すには経験と知識が足りません。まず「自分で考えて仕事を進められる」を目標に励んでいきたいと思います。

渡辺　雅淑さん
わたなべ　まさとし
士別市上士別町 /29才

旭川実業高校、北海道ハイテクノロジー専門学校を卒業後消防士として５年勤務。その後上士別町の実家にて就農。
ＪＡ北ひびき青年部士別支部に所属。
趣味はバイク。妻・香奈さんと娘４人の６人家族。

「私」の人生を振り返る

自分史の書き方・作り方講座

監修／一般社団法人終活カウンセラー協会代表理事　武藤頼胡
https://www.shukatsu-csl.jp/
イラスト／出口由加子

これまでの人生で起こった出来事を、自分の歴史として文章に書き記す自分史。経験や知識を家族や友人に伝えると同時に、これからの人生をどう生きるか考えてみましょう。

自分の生きた証しを伝えたい人に文字で残す

古くは「隠居」という慣習がありました。先人は隠居することで社会の第一線から退き、これまでの人生を振り返りながら、後世に残る人たちに自らの生きざまを伝える時間を設けていました。

生涯現役といわれる現代では、自分自身の人生の総まとめとして自分史を作るのです。その目的は、これからの人生を、生きがいを持ってより楽しく過ごすためです。

自分史と聞くと自叙伝をイメージされる人が多いようです。「いえいえ、私なんて平凡に生きてきただけで書くことはない」などと考える人がいるかもしれません。実は、自分史というのは、もっと気軽に楽しく作ることができます。

思わぬ感謝に出合える「人生の棚卸し」

自分史の意義は、自分自身の「人生の棚卸し」ができることです。これまでの自分の人生とじっくり向き合うことで、その意味を考えるきっかけになるのです。

「何か話せば、きついことを言う人だから」などと、近所にいながら最近は付き合いのない人。しかし、あらためて思い起こしてみれば一家が引っ越してきたときに、真っ先に声を掛けてくれてご近所全員を紹介してくれたのは、その人でした。最近のことばかり記憶に残っているが本当はこの人がいなかったら……、そんな人はいませんか。

忘れていた出来事を思い返すことで、感謝あふれる日々を過ごすことにもなり得ます。自分史は人生の棚卸しを文章化した、尊い人生日記といってもいいかもしれません。

自分のため、家族のため、感謝を伝えたい全ての人に

人生の節目が、自分史を作る格好のタイミングになるでしょう。定年退職や還暦などを契機に自分史に取り組む人が多いようです。もちろんタイミングは人それぞれ。子どもの結婚や、母が亡くなった年齢と同い年になったなど、あらかじめ自分で節目を決めても良いですね。

自分史は誰に対して書くのでしょうか。まずは、これから人生を歩み続ける自分自身のため。自分史は長生きを楽しむための振り返りでもあります。書くのは一度だけに限らず、続編を作っても良いと思います。近しい家族に対しては、自分自身が生きた証しとして残す大切なものになるでしょう。感謝を伝えたい人にもぜひ読んでもらいたいですね。

自分史の書き方

自分史を書く前に、まず最初にやるべきことを挙げておきます。

1 人生の棚卸しをする

年代ごとに自分の人生を振り返ってみましょう。幼少期（小学校入学前）、少年期（小学校～大学）、青年期（就農後）、結婚後、定年後など、ノートに書き出していきましょう。年代ごとにお世話になった人、ありがとうを伝えたい人を書き出していくと、その人にちなんだ出来事も思い出せるようになります。また、年表などを参考にすると、当時流行していた音楽や好きだった食べ物などを出来事と結び付けることができます。書き出していくうちに内容が膨らんでいくことでしょう。

年表（例）

社会や身近な出来事を自分の歴史と結び付けて考えることで、あらためて人生を振り返ることができます

社会の主な出来事や事件	流行やヒット曲	身近に起きた出来事	自分の出来事	自分の考えていたこと
○○○○年 オリンピック開催 ○○○○年 ○○○事件	○○○○年 ○○○が大流行 ○○○○年 ○○○がヒット	○○○○年 ○○○が生まれる ○○○○年 ○○○が生まれる	○○○○年 ○○○に合格 ○○○○年 ○○○に就職 ○○○○年 ○○○に引っ越し	○○○○○○ ○○○○○○ ○○○○○○ ○○○○○○ ○○○○○○ ○○○○○○ ○○○○○○

2 得意なこと、好きな事柄を考える

今の自分を見つめるため、得意なことや好きな事柄について書き出してみましょう。単に「料理」のように抽象的な内容ではなく、より具体的に「ハンバーグを作るのがうまい」など、できるだけ詳しくたくさん考えるのがポイントです。

ページ構成を考える（例）

あらかじめページ構成を考えておけば、各項目をリストアップするときに参考になります

青年期（就農後） P.7	少年期（高校～大学） P.6	少年期（小学校～中学校） P.5	幼少期（小学校入学前） P.4	自己紹介 P.3	自己紹介 P.2	表紙 P.1	裏表紙 家族写真 P.16
家族への メッセージ P.15	家族紹介 P.14	楽しかった思い出 P.13	楽しかった思い出 P.12	大変だった思い出 P.11	大変だった思い出 P.10	定年後 P.9	結婚後 P.8

3 自分の個性を書き出す

個性というと抽象的で分かりにくいかもしれませんが、「好きな動物」「好きな色」「好きな言葉」「好きな本」「何を大切に生きているか」など、具体的かつ身近なことで構いません。大事なのはなぜそれを選んだかを書くことです。

人生の棚卸しで見つけた出来事をピックアップし、古い出来事から新しい出来事の順に書いてもよいし、「私の人生の○○大ニュース」として、順位を付けて書き進めるのも面白いですね。

注 否定的な内容に注意しよう

自分史は後世に残ります。「この人は許せない、好きではない」など、特定の相手に対する否定的な内容は書かないようにしましょう。ひょっとすると、その人がいたから頑張れたということもあるかもしれません。必ずや誰かが読むことを想像して、感謝の気持ちと優しさを忘れずに取り組んでください。「私の先祖はこんな人だった。つらいことはあるけど頑張ろう」と、後世の人が読んで糧になるような内容だと良いですね。

自分史の印刷・製本

自分史には人それぞれに目的があり、1冊しか作らない人もいれば、数千冊作る人もいるでしょう。判型やページ数など、体裁に違いがあって当然です。

手書き用紙をとじて表紙を付けるだけでも立派な自分史の出来上がり。大事なのは中身です。印刷・製本を業者に依頼する方法もあります。部数によりますが数十部程度であれば数万円から。さまざまな体裁に対応してくれるので問い合わせてみると良いでしょう。

全て手書きの1冊や、写真を使ったフォトブック形式など、自分だけの1冊を作ってみてはいかがでしょうか

1市2町に食材を贈呈

1年間の感謝と来年の豊作を祈願

12月28日、1年間の感謝と来年の豊作と地域の発展を祈願し、ＪＡ北ひびき産の「はくちょうもち」を士別市の駒屋にて加工した3段の鏡餅を士別市役所、和寒町役場、剣淵町役場、上川北ＮＯＳＡＩ、上川農業改良普及センター士別支所の計5カ所に贈呈した。鏡餅は上段から順に、太陽を表す「赤」、人（農民や市町民）を表す「白」、大地を表す「緑」という意味合いを込められた色合いとなっている。

榎本組合長からは「今年は新型コロナウイルスが猛威を振るっておりましたが、組合員皆様方が努力した結果、素晴らしい豊穣の秋を迎えられました。これもひとえに生産者だけではなく関係機関の皆様のお力添えがあったからだと思っております。感謝を申し上げるという意味で、今年も鏡餅を贈呈させて頂きます。来年も皆様のご協力を頂きながら豊作の1年、そして穏やかな1年になるよう願っています。」と挨拶をした。

ＪＡ北ひびきは、今まで以上に関係機関との連携を図り組合員の所得向上を目指していく。

▲剣淵町役場

▲士別市役所

▲上川農業改良普及センター

▲上川北 NOSAI

▲和寒町役場

多寄農民連盟 農業仕訳帳記入講習会を開催

1月15日、多寄農民連盟（外川悟委員長）は、パソコンによる農業収支仕訳エクセル講習会を、多寄支所2階大会議室で開催した。

この取組みは、17年前より続いており、確定申告が始まる前に合わせて今回の講習会を実施し、6名の参加者が受講した。

講習会では、多寄農民連盟が作成した農業収支計算簿というエクセルのシステム使用方法を説明。参加者はJAが提供するクミカンデータを用いて、営農コードから大まかに各勘定科目を仕訳し、収支計算を行った。また、同システムは現金取引についてもシステム内に入力・管理ができ、仕訳が完了することで、白色・青色申告の決算書への反映が簡易的となっている。

主催者の外川委員長は「パソコンで収支仕訳システムを使えば、クミカンデータをシートに貼り付けるだけで大まかに仕訳が可能となる。事務の簡素化や収支計算の誤りが少なく済むため、多くの町内の盟友に利用して欲しい。」と話している。

参加者は、農連役員からの説明を受けながら、収支仕訳システムを用いて熱心に講習会に参加していた。

▲仕訳の説明を受ける参加者

▲外川委員長の挨拶のようす

多寄女性部がヨガ体験教室を開催

1月27日、多寄女性部（十河昭子部長：部員42名）は、ヨガ体験教室を多寄研修センターにて開催し、5名が参加した。

この取組みは、普段体験する機会のないヨガ体験を、冬の寒い時期に合わせて開催し、心身ともに健康になることを目的として実施している。ヨガ体験教室は昨年好評であったこともあり2回目の開催となった。

講師には、昨年に引き続き、ヨガの出張講師を担当している樫木さんをお招きした。体験を前に十河部長より「お家での自粛期間が続いていますが、この機会に身体を伸ばして、生活に役立てていただければと思います。」と挨拶。また、樫木さんより「普段の悪い姿勢で筋膜が固くなっているのでボールを使って気持ちいい程度で身体をほぐしていきましょう。」と挨拶があった。

体験教室では、寒さによって固まりやすい筋肉を、足、肩、口などの部位ごとに呼吸を意識しながらゆっくりほぐしていき、身体が柔らかくなるなどのヨガ効果を体験した。

参加した部員は指導を受けながら、終始笑顔で楽しくヨガを体験していた。

▲ヨガ体験のようす

▲講師の樫木さん

朝日地区より

登和里婦人会が研修会を開催

タペストリーを製作

▲タペストリー作りのようす

▲完成したタペストリー

12月5日、地元農家を中心に構成される登和里婦人会（窪田智恵子会長：会員7名）では、登和里コミュニティセンターを会場に6名が参加し、研修会を行った。この行事は年に3～4回程度行われており、過去には椅子の製作や毛糸での座布団作りなどを行っており、今回は節分に向けて鬼や豆などの絵柄が用いられたタペストリー作りを行った。

講師を務めた婦人会会員の森川直美さん指導のもと、見本のタペストリーを参考にしながら作成を行ったが、1日では完成できず持ち越しとなった。

1月9日に再度集まり、各自が完成させたタペストリーを持ち寄った。参加者たちは作り方を教わる中で、レイアウトやイラストに工夫を凝らしたオリジナリティーあふれる作品を作り上げ、完成した作品を参加者同士で見せ合うなどして終始和やかな雰囲気の中行われていた。

参加者からは「最初から材料が用意されているわけではないので、豆や魚などの細かいパーツを切り貼りするのが難しかったが、その分作り甲斐があった。」などとの声が上がった。

剣淵地区より

剣淵キャベツ部会が目慣らし会を実施

出荷規格の統一を図る

▲目慣らし会のようす

▲様々な規格のキャベツ

1月7日、剣淵キャベツ部会（阿部充部会長：部員19名）は1月の出荷に向けて「雪の下キャベツ」の目慣らし会を関係者13名で行った。

阿部部会長より「生産者の皆様におかれましては年末から続いている厳しい寒さの中でのご出席ありがとうございます。本州でのキャベツの収量については全体的に豊作傾向であり、キャベツの出荷販売価格も昨年と比較すると新型コロナウイルスの影響で下がっています。また、販売についても苦戦している状況です。これからが出荷の本番となり忙しくなることと思いますがご家族の皆様のご健康と新型コロナウイルス感染等に十分注意され、一丸となって進んで行きましょう。」と挨拶があった。その後目慣らし会が行われ、1月出荷分の秀品・優品規格の統一を図った。

また、1月の生食用冬キャベツ予定出荷数量は約2万280袋（1袋10kg）を予定しており、1月7日は、生産者5戸で約780袋を札幌みらい中央青果へと出荷した。

士別 地区より

JA北ひびき自動車展示会を開催

豊富なラインナップを取り揃え

▲自動車展示会会場

▲会場のようす

1月23日、24日の2日間でJA北ひびきメカニックセンター自動車展示スペースにおいて、冬の自動車展示会が行われた。今年に入って初めてとなった今回の展示会ではトヨタ、ホンダ、日産、ダイハツ等のメーカーの自動車50台あまりが取り揃えられ展示スペースに並べられていた。当日は天候にも恵まれたこともあり、多くの人々が来場した。

展示会を担当しているJA職員は「年に9回開催をしている展示会ですが、新型コロナウイルスの影響もあり集客に不安がありました。しかし当日は多くの方々にご来場をいただけてよかったです。今後も定期的に展示会を開催する予定ですが、お客様が安心してご来場いただけるよう新型コロナウイルス感染対策を徹底し、充実したラインナップで皆様をお出迎えできるよう努めます。」と話した。

次回の展示会は、2月に開催を予定している。

和寒 地区より

越冬キャベツの出荷が最盛期を迎える

キャベツ部会による規格基準の徹底

▲キャベツ掘り取りのようす

▲出荷作業のようす

12月から3月まで町内ではキャベツ（令和2年度作付け約60ha、59戸）の掘り取り、出荷作業が行われており、1月から2月をピークとしている。作付けされている品種は「湖月」「冬駒」などで、主な出荷先は札幌みらい中央青果となっている。

出荷時期に合わせ11月から2月の間、キャベツ部会による抜き取り検査が、和寒町字東町の集出荷施設にて実施されている。この部会は町内の生産者で構成されており、一定の良品質なキャベツを消費者に届けることを目的に、月に3回品質検査を行い、そのうち1回は作付け生産者に対して公開抜き取り検査を実施している。

検査については、全生産者の中から検査員を選出して行い、全出荷者から検査サンプルを抽出し、重量の確認等、約20項目のチェックリストに基づき規格が守られているか検査し、不合格となるとペナルティを課すなどの措置を行い、生産者に対して規格基準の順守を促している。

今後の出荷予定は、約1，300tで3月末までの出荷を見込んでいる。

ひびきあいの広場

皆さんからのおたより、楽しい写真等を募集しています。
詳しくは15ページの「お便り募集」をご覧ください。掲載させていただいた方にプレゼントを差し上げます。
※写真データをメールにて送る場合には、住所・氏名にコメントを添えて kitahibiki.ja@kitahibiki.ja-hokkaido.gr.jpまでお送り下さい。

12月号のおたより

毎年夏休みと冬休みに遊びに来る東京の孫は、コロナ禍で来れなくなり寂しいです。（N・70代女性）

●いまの時代はオンライン帰省などが多くなってきていますが、終息後は、コロナを気にせず会って、会話を楽しみたいですよね。

結婚50年を迎えられて2人で旅行にと計画していましたが、コロナが終息してからにしました。（M・70代女性）

●結婚50周年おめでとうございます。旅行は先に延びてしまいましたが終息してから行く方が楽しい旅行になると思いますよ。

令和2年も残りわずか、毎日ストーブのお世話になりみそ汁や煮物など炊いて少しでもガス代が減るかなぁ。（T・70代女性）

●私の実家では薪ストーブを使っていました。Tさん同様ストーブの上で煮物などが置いてありましたね。懐かしく感じます。

外の猫が寒そうにしていたので段ボールの中に座布団を入れてあげました。（N・60代女性）

●猫も人も寒さには勝てませんからね。風邪をひかないよう動物も人間も気を付けなければなりませんね。

農作業も終わり一安心のところにコロナ感染が拡大！一安心どころか気持ちの休まるところがありません。じっと待つしかないものでしょうか。（G・70代男性）

●今年も一年間お疲れ様でした。毎日、感染者が過去最高というニュースが多いですが、改めて一人一人が感染対策の徹底を心がけたいですね。

12月号パズル

【当選者】
石水喜久男さん、吉田美由紀さん、佐藤富美子さん、児玉洋子さん、上西好昭さん
【解答】「シュンギク」

新年号パズル

【当選者】
谷文雄さん、外川美由紀さん、矢萩実穂さん、鈴木佐佑里さん、櫻井憲太さん
【解答】「カドマツ」

新年号のおたより

今年70歳になりましたが孫と一緒にスキーを滑ってきました。とても楽しく今シーズンはあと何回いけるか楽しみです。（O・70代男性）

●冬は運動不足になりがちなので、お孫さんと一緒に楽しみながら運動できるので一石二鳥ですね。

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、生産部会の活動や地域内の行事も縮小することになりましたが、本年は組合員同士が顔を合わせることが出来ることを祈ります。（T・60代女性）

●あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。昨年は感染防止のためいろいろなイベントなどを中止にさせていただきました。今年は終息し、少しずつでもイベントを増やし笑顔を増やしていけたらいいですね。

ひびきあいの最初に目に飛び込む表紙が大好きです。役立つ記事（牛クイズ等）が多く毎号楽しく拝読しています。（H／60代女性）

●今後も表紙の写真や、記事に添える写真には、拝読していただいている方々に喜んでいただけるような写真を撮影していきたいと思います。

今年も楽しい「ひびきあい」に期待しています。よろしくお願いします。具材たっぷり本格パエリア1品でも豪華に見える。俗にいう「映える」ですね。ぜひ、作ってみたいです。（S・50代女性）

●今年もご期待に沿えるよう「ひびきあい」をより良いものにしていきたいと思います。ぜひ作ってみてください。来月も楽しみにしてくださいね。

ふっくら金時は、豆の素材が出ていて気に行っています。（F・60代女性）

●ふっくら金時は、豆本来の味を残しほんのり甘くおやつにぴったりです。健康にもいいのでたくさん食べてください。

未来を拓く協同組合

教えて！日本農業

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）

スマート農業

ドローン（小型無人飛行機）やロボット、人工知能（AI）などの最新技術を駆使した「スマート農業」が注目を集めています。すでに、自動走行トラクターを用い、限られた作期の中で一人当たりの作業可能面積を広げ、働き方を改革する農業者が現れています。

スマート農業は、担い手の減少や高齢化の進行による労働力不足、熟練農業者のノウハウの継承といった課題を解消し、農業のやり方を大きく変えるのではないかと期待されています。全国のJAもスマート農業を推進。農業者の導入を支援したり、自ら活用したりするJAの数は2019年度で168JAに上ります。

無人トラクターで畑を起こし、ドローンで農薬を散布、スマートフォンで農作物の生育を確認しながら、自宅で水田の給水栓を操作する――。夢のような農業の実現に向けて、JAも動き始めています。

スマート農業の効果

①作業の自動化
ロボットトラクター、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に

②情報共有の簡易化
位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に

③データの活用
ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病害虫を予測し、高度な農業経営が可能に

農水省資料より作成

<事例> ドローンによる省力化で規模拡大を支援

JA香川県は農薬散布用ドローンの導入に対する助成事業を創設し、農業者の作業省力化や規模拡大を後押ししています。作業面積は導入前の139㌶から105㌶増の244㌶（75％増）に達しました。

JA全中『JAグループの活動報告書2019』より作成

耕そう、大地と地域のみらい。

お知らせ

臨時理事会議案
日時　令和2年12月15日

▼協議事項▲

議案第1号　南宗五農連の要請に対する回答について

要請のあった、1．国際貿易交渉及び農業政策に係わる対応について、2．年度末の経営対策について、3．燃油・生産資材の価格対策について、4．農畜産物の販売について、5．営農指導の強化についての回答内容を承認した。

議案第2号　役員報酬審議会委員の委嘱について

役員報酬審議会規程に基づき、ＪＡ青年部代表・ＪＡ女性部代表の代表者変更に伴い各1名の計2名を委嘱することに決定した。

議案第3号　年末手当の支給について

職員の年末手当の支給基準について承認した。

▼報告事項▲

1．11月末仮決算について

11月末仮決算の状況について報告した。

2．理事に対する資金の貸付に係る報告について

10月29日及び11月24日理事会で承認された理事に対する貸付の実行状況について報告した。

3．クミカン貸越極度額の変更について

クミカン貸越極度額の変更について報告した。

4．令和2年産　米・大豆検査状況及び甜菜生産実績について

米で263，567俵(11月30日現在)、大豆で114，004俵(12月11日現在)、原料てん菜受入数量53，212・4トン(12月12日時点)になったことを報告した。令和元年産うち米共同計算精算結果について、令和元年産大豆共同計算精算結果について報告した。

5．令和2年産　青果物共選原料概算払い実績について

南瓜・馬鈴薯・玉葱の概算払いの実績が総額で202，440千円となったことを報告した。

6．令和2年産　種子馬鈴薯規格選別原料概算払い実績について

種子馬鈴薯の概算払いの実績が総額で47，409千円となったことを報告した。

7．その他

11月末時点の財務状況、組合員動向等について報告した。

第11回理事会議案
日時　令和2年12月25日

▼協議事項▲

議案第1号　育児及び介護休業規程の一部変更について

育児及び介護休業規程の一部変更を承認した。

議案第2号　持分の譲渡について

出資金の譲渡にかかる案件について承認した。

議案第3号　理事に対する貸付について

理事に対する貸付について、組合員と同等の条件にて貸付けることを決定した。

▼報告事項▲

1．出資増口承諾状況について

12月21日現在の出資増口の状況等について報告した。ご協力ありがとうございました。

2．営農支援員の活動について

営農支援員活動に寄せられた意見・要望(9月～11月分)について報告した。3月～11月の期間の訪問実績は、総面談数1，830回となったことを報告した。

3．令和2年産　米・大豆ＪＡ独自概算金及び大豆仮概算払いについて

令和2年産米(うるち・もち)ＪＡ独自概算金が83，463，000円で12月18日入金、令和2年産共計大豆ＪＡ独自概算金が153，222，500円、令和2年産共計大豆仮概算払いが500，852，400円で12月25日に入金したことを報告した。

4．令和2年度12月分乳代前渡金集約結果について

12月分乳代前渡金の集約結果について報告した。

5．その他

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農業者に対する支援策(高収益作物次期作支援交付金等)の申請状況について報告した。

JA北びきData

構成員／財務	12/31現在	(前年同月増減)	(対比)
◆正組合員数	1,691人	△ 53人	△ 3.0%
◆准組合員数	4,094人	△104人	△ 2.5%
◆組合員戸数	1,154戸	△ 46戸	△ 3.8%
◆出資金	35億54百万円	1億20百万円	3.5%
◆貯金	637億44百万円	19億69百万円	3.2%
◆貸付金	97億74百万円	△ 4億53百万円	△ 4.4%
◆長期共済保有高	1196億64百万円	△42億23百万円	△ 3.4%
◆購買供給高	79億36百万円	△ 5億16百万円	△ 6.1%
◆販売高	178億54百万円	6億61百万円	3.8%
(農産)	93億55百万円	7億51百万円	8.7%
(畜産)	84億99百万円	△90百万円	△ 1.1%

俳句

友からの　声なつかしき　初電話
児玉　久美子

九十路過ぐ　孫にいただく　ちゃんちゃんこ
宮腰　幸子

身のこなし　重くなりけり　屋根の雪
渋谷　みき子

盲目の　友の安否や　雪卍
池田　良子

神灯の　ゆらいで鎮む　淑気かな
玉野　研一

短歌

アメリカは異常な熱気箸をおき
大統領の選挙に見入る
池澤　和子

昼食に箸を揃えて牛乳を
レンジでチンは夫の役割
鷲見　紀子

指曲がり箸を持つ手もままならず
食物落としあららら…と
鈴木　露子

ひととせの苦楽の足跡消す雪野
師走の風はこの背に厳し
長浦　スミ子

帰り行く白黒猫は急ぎ足
雪道に肉球のスタンプ押して
牧　あづさ

令和2年度　農協職員資格認定試験（基本資格）　合格発表

ＪＡ北ひびきでは、職員の資質・能力の向上と専門知識の習得を図り、もって農業協同組合の発展に資するため、北海道農業協同組合中央会が実施している農協職員資格認定試験を各職員が自発的に受験しています。

先般、令和２年度農協職員資格認定試験（基本資格：初級・中級・上級）の合格発表がありましたので、合格者を広報誌にて掲載いたします。

【初級】合格者７名
船木　理沙、大谷　一樹、後藤田　裕日
福本　龍馬、木嶋　隆人、工藤　一太、笠井　俊杜
【中級】合格者３名
澁谷　享祐、宮田　潤樹、太田　奨悟
【上級】合格者５名
酒井　太陽、高橋　佳祐、宮本　直樹、稲場　大介
山田　洋行

編集後記

２月の行事には、「節分」がありますね。「節分」といえば、恵方巻を食べるという方も多いのではないでしょうか。私の家庭では、恵方を向いて、無言で食べるというものでしたが、皆さんの家庭ではどのような食べ方をしているのでしょう。噂によると「目を閉じて食べる」「笑いながら食べる」といったものもあるらしいです。恵方は「東北東」「西南西」「南南東」「北北西」の４つしかなく、今年は「南南東」だそうです。

去年より自粛が続いております。忘年会ができなかったり、さまざまなイベントが中止となったり外出のしづらい状況です。こういった時期に、家庭でゆっくり各月の行事を楽しんでみるというのも悪くないのでは、と思う今日この頃です。

営農部からのお知らせ　**２月・３月は、労災保険の更新時期です！**

農業者の皆さん　農業労災保険をご存じですか！？

毎年全国的に農業者の農作業死亡事故が後を絶たず、北ひびき管内においても、労災保険に加入している方の事故が、毎年約３０件前後発生しております。

また近年、農業労災に未加入の方の事故も増えており、調査対象外を含めると年間の事故件数はかなりの数になります。

今年度も２月より各支所の営農・業務課において、農業労災保険の加入とりまとめを行いますので、未加入の方は、万が一に備え労災保険へ加入しましょう！

＜北ひびき労災加入者の事故件数＞

年度	事故件数	士別	和寒	剣淵
Ｈ２９	29	8	16	5
Ｈ３０	28	11	10	7
Ｒ１	27	8	13	6

療養・休業給付から遺族給付まで手厚い補償があります！

◆ 保険料は年１回の掛け捨て制で、その期間は４月１日から翌年３月３１日までの１年間です。なお年度途中で加入もでき、その場合の保険料は月割りとなります。

こんな方が対象になります！

ここに注目！

✓ 特定農作業従事者の方（経営主とその家族）

年間の農業生産物販売額が３００万円以上又は、経営耕地面積２ヘクタール以上の規模で次の農作業に従事している方。（補償対象範囲あり）

✓ 中小事業主の方（法人や出面さんを雇用している方）

５人以上雇い入れの場合は強制加入です。

常時３００人以下の労働者を使用する事業者本人及び家族従事者（法人の場合は代表者以外の役員）の方または、１年間に１００日以上にわたり労働者を使用することが見込まれている方で条件をみたしている方。

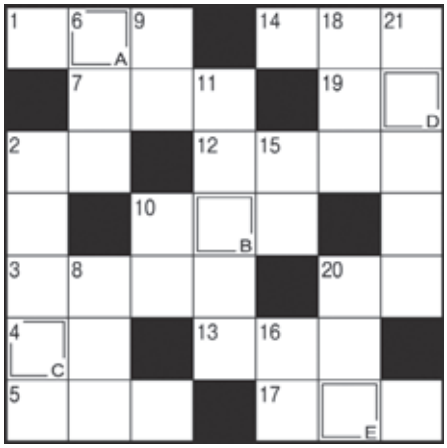
＜農業労災保険はＪＡ共済とは異なります＞

※ご自身の労災保険への加入の有無や対象要件・掛金などについては各本・支所の窓口へお問い合わせください。

のんき家族

レオナルド★いも

頭の体操 クロスワードパズル



二重マスの文字を
Ａ～Ｅの順に並べてできる
言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

1　最低気温が０度を下回る日のこと
2　どら焼きに挟んである物
3　片仮名語でいうとリベンジ
4　節分にまきます
5　冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
7　――の道も一歩から
10　牛肉はビーフ、鶏肉は――
12　お釣りと一緒に受け取ることも
13　多くの人が眠っています
14　チョコレートの原料になる植物
17　アルコールを含む調味料
19　間違った答えに付ける印
20　バレンタインデーに伝える人もいます

タテのカギ

2　たき火の――を念入りに行った
6　チョコレートを――にかけて溶かした
8　構えてシャッターを切ります
9　ジャムやピクルスなどを詰めます
10　この――の輪、なかなか外れないんだ
11　就職活動の際に書きます
15　シャープペンシルに入れます
16　浜辺に寄せては返すもの
18　文庫本に布製の――を掛けた
20　夕方になると家々の窓にともります
21　アシカに似た海獣

パズルの応募方法とお便り募集

クロスワードパズルに答えて応募して下さい。抽選で５名の方にＪＡ北ひびきのふっくら金時３食入を。また、おたよりを紹介させていただいた方にもふっくら金時をプレゼント。（パズル当選とおたより紹介で重複された方はどちらかのみの採用とさせていただきます。）

■官製ハガキに、クイズの答え、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、わが家の出来事を記入の上、ポストに投函して下さい。尚、本誌へのご意見や、わが家の出来事は、ぜひ書き添えて下さい。
　また、掲載時にペンネーム等を希望される方はその旨書き添えて下さい。

■締め切り　令和３年２月17日

■当選発表　本誌３月号

■応募先

〒095-0021
士別市西１条８丁目７０１番地１
ＪＡ北ひびき
「プレゼントクイズ」係

ひびきあい

vol.204

発行/北ひびき農業協同組合
編集/総務部　総合企画課
令和３年２月５日発行
（毎月１回発行）

〒095-0021
士別市西１条８丁目701番地１
電　話：0165－(23)－2115
ＦＡＸ：0165－(23)－5162
http://www.ja-kitahibiki.or.jp/

印　刷／文義堂印刷・出版

手軽に美味しくひと工夫

今回のメニュー

牡蠣とほうれん草のグラタン

●作り方

①牡蠣を殻から外しボールに入れ一つまみの塩（分量外）を振り優しくもみ洗いをし、水洗いする。ザルにあけキッチンペーパー等で水気を切る。牡蠣の殻は使うので軽く洗い水気を切っておく。
②ほうれん草は下茹でし、水に落としよく水気を切り３～４㎝幅に切っておく。
③玉葱は２～３㎜位のスライスにし、ぶなしめじは石づきを切り落とし小房に分けておく。
④フライパンを中火にかけ、温まったら牡蠣と白ワインを入れて煮る。アルコールが飛んだら火から降ろし、牡蠣と煮汁を分けておく。
⑤一度フライパンを綺麗にして、中火にかけバターを溶かし玉葱、ぶなしめじを炒める。
⑥玉葱がしんなりしてきたら火を弱火にして薄力粉を加え、焦がさないように 10 分くらい炒める。
⑦牛乳を少しずつ加えながらダマにならないように混ぜ、牛乳をすべて入れ終わったら、牡蠣の煮汁とほうれん草を加えてひと煮立ちさせる。
⑧洗った牡蠣の殻に牡蠣をのせ⑦のホワイトソースをかけ、ピザ用チーズを乗せ、200℃のオーブンで 10 分程度焼いて完成。

＊材料　３人前

牡蠣（殻付き）……6 個	玉葱……1/2 パック	ピザ用チーズ……40 g
白ワイン……50ml	無塩バター……20 g	塩……少々
ほうれん草……1/2 束	薄力粉……大さじ 2	こしょう……少々
ぶなしめじ……1/2 パック	牛乳……250ml	

齊藤　誠さん

内閣府認定
一般社団法人全日本司厨士協会
北海道地方本部名寄・士別支部
支部長

Shibetsu Grand Hotel

ここがポイント

- 牡蠣は剥き牡蠣でも作れます。その時はグラタン皿にバターを塗って使うと綺麗に剥がれて、後片付けも楽です。
- 牡蠣以外にも、帆立や海老を使って作っても美味しく出来ます。

士別警察署かわら版

冬道での交通事故防止

ストップ・ザ・交通事故～めざせ安全で安心な北海道～

○　余裕を持った運転を
　冬道は天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。目的地までの天候や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。
○　スピードダウンと慎重な運転を
　冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。
○　「急」のつく運転操作は危険
　急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険ですのでやめましょう。
○　交差点に注意
　雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。
○　悪天候に注意
　吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。やむを得ず車で外出するときは、事前に道路状況を確認して、防寒具やスコップ等を準備しましょう。

違法・迷惑駐車をやめましょう

　例年冬期間は道路の除排雪の妨げとなる違法・迷惑駐車が増えています。自宅などの駐車場が積雪により止められなくなるなど道路上に止める場合がありますが、冬期間は道路が狭隘となっているので、除雪の邪魔になる他、救急車・消防車が通行できなくなる場合があり、人命を左右する事態に直結します。
　迷惑や違法駐車は絶対にやめましょう！

士別警察署☎２３－０１１０

【ＪＡ北ひびきのホームページ】

　組合員の皆様に向けての情報発信と消費者や地域住民、市場関係者や実需者へ向けた、ＪＡ事業情報発信を行っています！

【組合員専用ページ】

　ＪＡ北ひびきの「組合員専用ホームページ」では、日々ＪＡから組合員の皆様へお知らせしているFAX文書などをリアルタイムで掲載しております。組合員専用ページへのアクセスには、ユーザー名とパスワードが必要です。お近くのＪＡ職員にお問合せ願います。